

溪声

かんきょう高原いんぷお
神岡・上宝共通版
H23.11.1発行
発行/株式会社 神岡衛生社



絶滅 危惧種 のお話

◆絶滅危惧種とは？

かつてアメリカにはリョコウバトという鳥がたくさんいました。18世紀には全世界の人口より数が多い鳥でした。しかし、狩猟によって20世紀初頭には野生の鳥は姿を消し、とうとう動物園の最後の一羽も死んでしまいました。このように、受けつがれてきた命がとだえてしまい、1個体も存在しなくなった状態を「絶滅」といい、その恐れがもっとも大きな状態の生物が「絶滅危惧種」として指定されています。

◆絶滅危惧種は何種類ぐらいいるの？

国際的な自然保護機関であるIUCN(国際自然保護連合)が調べた約4万7千種の動物や植物のうち、絶滅しそうな種は1万7千以上にのぼり、ほ乳類では5種に1種、両生類は3種に1種が絶滅の危機にさらされています。これら、世界中の絶滅のおそれがある動植物が「レッドリスト」としてリストアップされています。

絶滅危惧種の割合

	人類が発見した種類	絶滅危惧種	割合
ほ乳類	5490種	1142種	1/5
鳥類	9998種	1223種	1/8
両性類	6433種	1895種	1/3

◆絶滅危惧種が生まれる原因

絶滅危惧種が生まれる原因は、地域の急速な環境変化、移入生物、乱獲など、ほとんどは人間の活動によるものです。

ヤンバルクイナを例にとってみると、沖縄で大きな被害を出しているハブを退治するために人間が持ち込んだマングースや、飼い主に捨てられた野良猫によって捕食されるために激減しています。ヤンバルクイナは天敵がない島の中で暮らしていたため、対抗する術を知らず食べられてしまうのです。また、島の開発が進むことによって山原(ヤンバラ)から追われて、住処を失ったことも原因の1つであるといわれています。このように開発行為による直接的な環境破壊や、外来生物の持ち込みや移植が、種の絶滅を引き起こす原因となっています。



「ヤンバルクイナ」

◆なぜ絶滅危惧種を保護する必要があるの？

絶滅危惧種を保護する理由の第一は「かわいそうだ」、「尊い命を守らなければならない」と考えるからです。確かにこの考えはとても大切です。

しかし、この他にも保護しなければならない理由があります。地球は様々な生き物のつながりによって、奇跡的に成り立っており、こうした命のつながりがなくなると、わたしたちも生きていけなくなる可能性があるからです。

たとえば植物は、わたしたちの呼吸に必要な酸素を作りだしています。その植物の命は、昆虫が花粉を運んだり、動物の死がいや糞を栄養にすることで育ちます。たくさんの種類の生き物が、お互いにつながり合っています。1つの種の絶滅は、わたしたち人類の絶滅につながっているかもしれないのです。



次回は絶滅危惧種-植物編-の予定です。

中学生の職場体験



今年度も10月12日～14日の3日間、神岡中学校の下方駿佑君に体験学習に来ていただきました。3日間で浄化槽、下水処理場の水質管理、水質分析、一般家庭のごみ収集、国道41号線のゴミ拾いなど様々な環境業務に携わっていただきました。

われわれ神岡衛生社はこの体験学習を通じて1人でも多くの生徒さんが環境問題に目を向け関心を持ってもらえればと考えております。

これからの社会を担う子供たちのためにもわれわれが環境保全の手本となるよう今後も努めてまいりたいと思っております。



しあわせになる条件 その21

百歳以上は、男性60人、女性519人、計579人と、先日の敬老の日に報じられていました。

世界に類を見ない少子高齢社会へまっしぐらの日本において、どうしあわせな老後をおくるかが大きな人生の課題といえそうです。

知的でダンディと人気の高かった俳優の児玉清さんは、自宅に書庫を持つほどの読書家で、「老いの美学とは、静かに負けること」だと、生前話していたらしいそうです。

確かに、一つの考え方ではあると思いますが、私はもう少しアクティブに“老い”と向き合いたいと考えています。

堀文子さんという日本画家がいます。94歳で車椅子の生活でありながら、子どものような感性を持ち続け、年一回銀座の画廊「ナカジマアート」で個展を開催していらっしゃいます。まわりへの気づかいを忘れない彼女のモットーは、「群れない・慣れない・頼らない」ことだとのこと。一人でもちゃんと生きて行ける強さを持ち、何でもあたり前と流さず、年を重ねても感動する心を持ち続け、何ものにもたよらず、凜として自分の生き方を貫いて生きるということでしょう。

堀さんは、子どものころから植物や虫の観察が大好きで、彼女のよき理解者であった外交官の夫を42歳で亡くしてから、現場を見ないとその国を語れないと、世界各国を旅し70歳で単身イタリアに移住したかと思うとブルーポピーの花が見たくなったと、81歳のときは、ヒマラヤへ登っていました。



尾山敦子 キャリアカウンセラー

「自由は命がけ」を、自らが演じるその姿は、多くの人の共感を呼んでいます。

堀さんは「その国の風景は、その国に住む人たちの思想の表れである」とも語っています。そこに生活を紡いでいる人たちの生き方や、ものの見方・考え方が、まわりの風景を創り上げているのです。北から南までどこを切り取っても金太郎あめのようになってしまった今の日本の風景は、人として大切なものを見失ってしまった現代人の心を映し出しているのでしょうか。

「華やかな終焉」という作品を描き上げた堀さんは、こうおっしゃっていました。

「今の私は、生と死とがまざっているようです。身体が次第に傷んでくることにより、心が落ち着いて、死と同居している安らぎを感じます。」と。自分の老いを、病を、そして死を、どう受け止めるかは、どうしあわせに生きるかの大切な問いかけです。

「美とは、役に立たなくてもいい、生き生きと生きること、よく考えれば、美とは永遠に輪廻するいのちということになります。」

その言葉は、すんなりと胸の中に馴染んで行きます。しあわせな終焉のときを迎えるために、どんなことがあっても、ぶれない生き方をして行きたいものです。

「ボタンでなくても、いつも本気のペンペン草であり続け、息絶えるまで感動していきたい！」堀さんの笑顔は、実に美しく光を放っていました。



ほたるの里 の環境調査



9月29日(木)株式会社和仁農園さん主催で行われた「ほたるの里の環境調査」に、当社から5名が参加しました。

上宝町見座地内は、ゲンジボタルが多く飛び交うことで知られています。一昨年から行われているこの調査は、ほたるが育つためにはどんな水環境が必要なのかを学び、実際に調査することで、あらためて自分達のふるさとを愛する気持ちを育てたいとの和仁社長の想いから始められたものです。三年目にしてはじめての快晴にめぐまれ、本郷小学校5年生23名が参加し環境調査を行ないました。

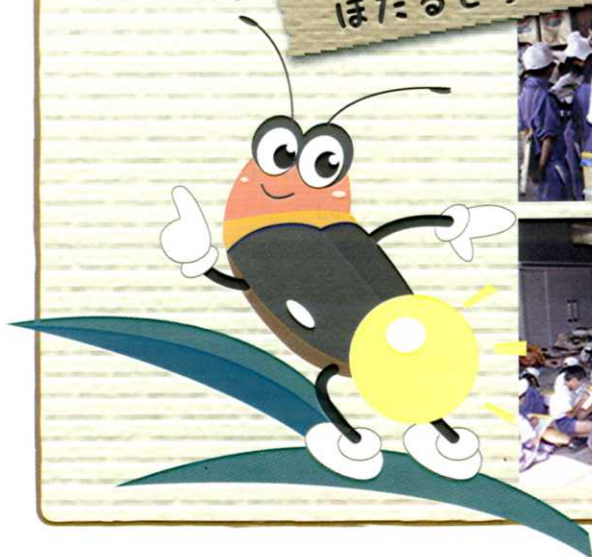
最初に、上宝支所のご快諾をいただいて見座浄化センターで、家庭からの汚水が浄化される仕組みを、実際の施設と水を見ながら学びました。

次に高原川漁業協同組合さんのご協力で、幼魚の放流と水棲生物調査をおこない、その後処理場の水と高原川の水の透視度、pH、アンモニア性窒素を検査しました。汚い水が処理場できれいになって放流され、川の水がとてもきれいになっていることを実感してもらいました。

最後に和仁農園さんで作られたお米と野菜で昼食をいただき終了しました。

この調査が、自分達をとりまく環境に目を向けるきっかけになればと思います。和仁社長は、この調査をずっと続けていかれるとおっしゃっています。私達も、地域へのご恩返しとして、今後も協力してまいります。

ほたるを学ぶ勉強会



浪曲

川村 和夫先生
名古屋市在住
弁護士 34 年目の 58 歳
趣味雑多

忠臣蔵の魅力の根源は大石内蔵助の生き方の素晴らしさにあると思うが、他の46人、あるいは討ち入りに参加しなかった人々も含めて、登場する1人1人の生き方も、それぞれの美しさを持っている。そして、その殆どが、悲しい美しさであることが、長く愛されている理由かもしれない。



過日、東京の国立演芸場で、忠臣蔵に関する浪曲だけの演芸会があり、初めて多くの浪曲に接した。以前に同じ場所で、忠臣蔵に関する講談だけの演芸会があり、そのときは、建物の接している国立劇場で、仮名手本忠臣蔵が演じられており、今回の機会を得て、歌舞伎、講談、浪曲の魅力の違いが良く感じられた。明治の後期に桃中軒雲右衛門という浪曲師がいた。赤穂義士銘々伝を世に送るなど、物語の創作においても優れた能力を持っていたと思われるが、その節回しは「雲調」と呼ばれ、多くの人に愛されたらしい。勝手にその複製販売をしようとする者が現れ、それをやめさせようとした裁判において、大審院、当時の最高裁判所は、これを認

めなかった。音楽に著作権があることは当然であるが、浪曲について、当時そういう判断があったということは、浪曲の節回しを音楽と見ない、うがってみれば、浪曲は文化として程度が低いという認識があったからのように思う。

浪曲は、歌舞伎や講談より庶民的である。話も分かりやすいし、節回しがあるのでおもしろい。しかし、その節回しを音符によって表現することは難しいのと、節回しの面白さに重点があって、物語に深みのある作品が少ないのかもしれない。歌舞伎には、長年にわたる創作活動の歴史的累積があり、講談は、文学表現を得意とする者が創作するが、浪曲を創作するのは、浪曲師以外の者には難しそうである。

村田英雄や、三波春夫に良い曲を作ったような人々が、浪曲界に貢献することを期待したい。



このコーナーでは、当社の社員が、
環境衛生の仕事の現場で見たこと、感じたこと、あるいは仕事に関係のない
趣味の世界を、交代で思いつくままに書き綴っていきます。

「私の甲子園」

●平成19年入社 廃棄物課所属 **三井 博一** (みつい ひろかず)

15年ほど前、少年野球の監督としてチームを預かっていた頃の思い出を一つ。

6年生最後となる夏の大会に向けて、冬は屋内で、雪が溶けてからはグラウンドで毎日毎日練習を繰り返しました。幸いこの年は練習試合も多く

取り入れていただき、試合を経験するに伴い、チームの力も随分ついていったと思います。

試合では当然サインを使います。子供達が見落とししないようわざと複雑なサインを出すようにしました。初めのうちは見落としもありましたが、試合を重ねるうちにそれも無くなりました。それは慣れもあるのですが、実は、見落としをするとすぐベンチに下げられるからです。交代要員はいくらでも居るのでからレギュラー陣も必死です。サインをのぞき込む選手達の目はどれも真剣そのもので、生き生きと輝いていました。自信に満ちあふれたあの爛々と輝く瞳をいまでも忘れられません。

そうしてこの夏、飛驒のチビッ子甲子園と呼ばれる第6回飛驒少年野球大会では、3日間6試合を勝ち抜き、参加36チームの頂点に立つことが出来ました。これは、雨の日も、風の日も、雪の日も、そして夏の炎天下でも、懸命に練習を繰り返して来た子供達の努力の賜です。選手一人一人に頭が下がり、優勝監督として感謝の気持ちで一杯でした。

近年、チビッ子達と触れ合う機会はほとんどありませんが、どの時代でもあの瞳の輝きを持ち続けてほしいと願っています。



ご存知ですか？

当社は「ごみの分別から運搬・処分」を行っています。

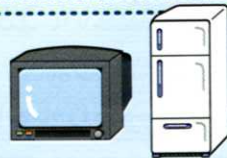
ご不要になった
家庭用品の処分



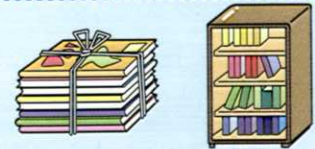
オフィス・倉庫などの
片付けや処分



テレビ・冷蔵庫・洗濯機
などの処分



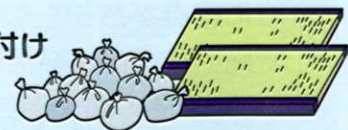
故人の
遺品整理と処分



金物・古紙・家電製品
農機具などの片付けや
処分



家屋解体前の片付け



お問い合わせ **TEL0578-82-0337** 受付時間 8:00A.M.~16:30P.M.
無料お見積り お気軽にお電話下さい。

長良川環境 13

長良川河口堰、
愛知県で新たな動き

粕谷 志郎 (かすやしろう)

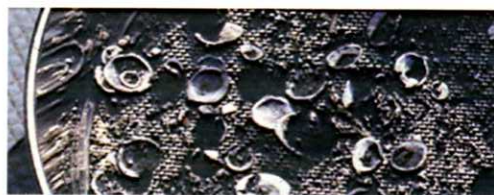
岐阜大学地域科学部教授 医学博士

話を再び長良川に戻します。今年2月の愛知県知事選で大村秀章さんが150万票で圧勝しています。知事選のマニフェストで「長良川河口堰の開門調査」を掲げました。これを受けて、長良川河口堰検討プロジェクトチーム、その下に長良川河口堰検証専門委員会が設けられました。私も委員の一人に選ばれ、7月から9月まで9回にわたって議論をして報告書案ができ上がりました。この中で、5年以上の開門調査が提案されました。すでにこの連載の中でも書きましたが、長良川の汽水・感潮域の生態系は壊滅的打撃を受け、ここを通過す

る回遊魚介類も多大な障害を受けています。一方、目的であった淡水の利用は、開発量のたった16%です。しかも、工業用水は全く売れていません。誰も買わない水を貯めたのです。使われている水も知多半島などへの水道水です。水道料金の値上げで負担を国民へ押しつけることができますが、さすがに高い水売りつける相手はいません。利水計画は破綻しています。

利息を入れると、1,800億円の建設費になり、国と愛知、三重、岐阜の三県、名古屋市で支払っています。維持管理費も年間10億円ほどになります。使わない水にどれだけの税金がつぎ込まれるのでしょうか。水が要らなくなったら、再契約をするのが普通の世の中の常識です。これができないのが、お国の事業です。建設費を1,000億円で契約しても、3,000億円に膨れあがるのは当たり前です。安くふっかけ、高く取る。ぼったくりバーそのものです。これは撤退ルールが無いからです。国や地方自治体の事業も見直し、撤退という、世の中の常識が通るルールが必要になります。これは、国会で法律を作らなければなりません。震災や原発事故の復興もそうですが、安定で継続できる政権が無いと決してできません。せつかく国民の力で変えた政権ですが、皆、期待はずれでした。明治以来、官僚ががっちり固めた国家機構です。政権が変わったくらいでビクともしないことを見せつけてくれました。ここは、今一度、国民がスクラムを

組みなおして、彼らと四つに組まないと、何事も変わっていかないと思います。



ヤマトシジミの死骸

こんにちは! 環境分析室です! No. 14

水に関わる風習 「若水汲み」



生物が命を繋ぐためになくてはならない「水」を、私たちは日頃意識しながら生活しているのでしょうか?水道の蛇口をひねれば出てくることを当たり前と思っていませんか?しかし、いざ災害が起こりライフラインが機能しなくなったとき、電気やガスは代替手段があるかもしれませんが、水に代わるものはありません。

日本にはこの貴い「水」に感謝し、大切に思う気持ちから生まれ受け継がれてきた、様々な風習や伝統行事があります。今回は、その中の1つ「若水汲み」という風習をご紹介します。

もともとは恵方の井戸から汲んだ水を若水と呼んでいました。平安時代には立春の日に宮中の主水司※(もいとりのつかさ)が、朝食のときに天皇に若水を奉るのがしきたりでした。若水は聖なる神仏への捧げものであり、命を繋ぐ水への感謝と豊穡を祈る気持ちの表れでした。

後に元旦の朝、水神に餅や米を供え、井戸から水を汲む儀式を「若水汲み」と呼ぶようになりました。この若水で口をすすいだり、「福茶」(若水を沸かして入れたお茶)や「雑煮に使うと1年の邪気を払い健康に過ごせる」という信仰があります。

※主水司・・・宮中の水・氷の調達および粥の調理をつかさどった役所

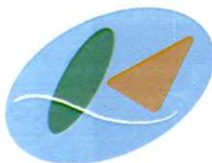


また若水は神聖な力を宿すとされ、汲むときには、

- ・手桶や柄杓は必ず新しいものを使う
- ・年男か家長が汲む
- ・人に会わないうちに汲みに行く
- ・もし人に会っても口をきかない
- ・「黄金の水を汲みます」など縁起の良い言葉を唱える

など、様々なしきたりがありました。しかし、最近では主婦が汲むことが多く、井戸もほとんど姿を消した現代では水道の蛇口から汲むようになっています。

来年の元旦には水への感謝の念を表すために、水道の蛇口を清めて若水を汲んでみてはいかがでしょうか。そして若水で口をすすぎ、福茶をいただき、1年の息災を願うのも良いでしょう。



株式会社 神岡衛生社

〒506-1147 飛騨市神岡町東雲375番地

TEL0578-82-0337 FAX0578-82-5846 URL <http://www.k-eisei.co.jp/>

ホームページからお問い合わせ、ご注文など承っております。なかなか電話する時間がない方も、そうでない方もお気軽にどうぞ。

業務内容

- 一般廃棄物収集運搬/し尿、ゴミ(一般家庭・事業系)
- 産業廃棄物収集・運搬
- 浄化槽清掃
- 浄化槽保守点検
- 浄化槽工事
- 上下水道設備工事
- 下水道施設維持管理(終末処理場・管路)
- 衛生設備維持管理
- ビルメンテナンス/床清掃、排水管清掃、貯水槽清掃
- リースキン代理店
- 水質分析/環境分析、排水分析、建築物飲料水水質検査
- 環境衛生関連商品販売
- 墓石清掃
- その他、環境衛生に関する全般のご相談に応じます。